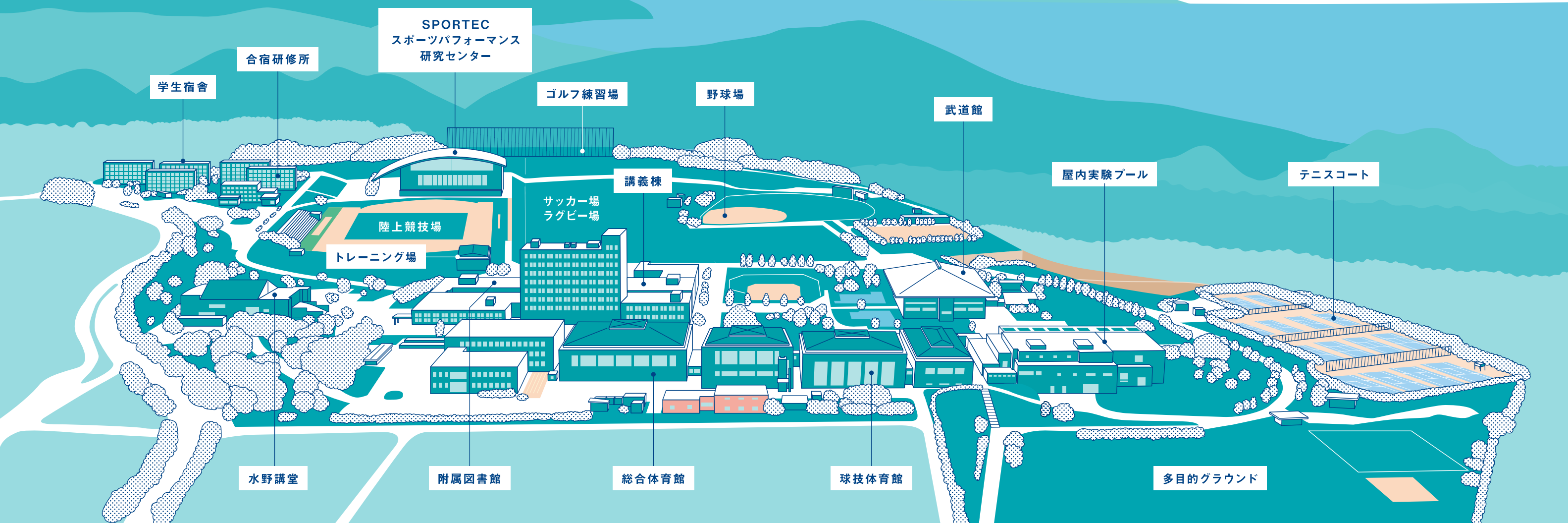




SPORTECスポーツパフォーマンス研究センター

SPORTECスポーツパフォーマンス研究センターは、国内初の最先端スポーツ科学研究設備を備えた学内共同教育研究施設です。スポーツ現場のコツやカンといった「実践知」を科学的エビデンスとして創出・還元するスポーツパフォーマンス研究を推進するため2018年に設置されました。屋内スポーツ実験室には主要設備として、世界最長の50mフォースプレート、フォースプレート一体型マウンドおよびバッターボックス、モーションキャプチャシステム、オブジェクトトラッキングシステム、ハイスピードカメラ、球質測定システム等の最新の測定機器に加え、可動式カメラ架台、大型モニター 2台が設置されています。スポーツ実験室は約3,500㎡(70m×50m)の広さで、高さ15m、床は人工芝と陸上用のウレタン走路(屋内70m、屋外40mの最長110m)で構成されており、屋外(屋根付き)にはテニスコートが一面併設されています。施設内では、陸上、テニス等の個人種目に限らず野球やサッカー等のチーム種目におけるゲームパフォーマンス分析など多様なスポーツパフォーマンス測定を実施することが可能です。本学初のネーミングライツ施設です。

施設紹介

Campus and Facilities



附属図書館

附属図書館では、教育研究活動に必要な専門図書や一般教養図書のほか、体育・スポーツ、レクリエーションや武道分野の雑誌、映像資料等DVDも数多く所蔵しています。電子ジャーナル、英文多誌に最適な電子図書も利用できます。また、グループ学習室、NIFSラコモもあり、タブレットPCを使ったグループディスカッションなど学生の自学自習の場としても活用できます。



屋内実験プール

単に水泳競技用だけでなく、「泳ぎ」について運動力学、運動生理学的見地から科学的に教育研究活動が行えるよう最新鋭の機器を備えた施設です。1階は、50m×8レーン(25m×8レーンに変更可能)、水深2.0m～4.0m、高飛び込み5m、実験研究用コース(スイミミラー、ペースメーカー等の実験用器材を設置)、水泳のフォームをあらゆる角度から分析できる減圧調整可能流水プール、データ解析室等の設備を備えています。2階はミーティングルームのほか、上部からもビデオ撮影及び見学ができるキャットウォークも設置されています。水温は適温に調整され、薬剤注入や滅菌が自動的にできる循環濾過装置も設置されています。



剣道場



柔道場



陸上競技場

海洋スポーツセンター

海洋スポーツに関する実践的指導者の養成、競技力向上(ヨット、ウインドサーフィン、カヌースプリント、ボート等)、生涯スポーツ(セーリング、SUP、シーカヤック、スキンドайビング、機遊び等)の展開といった事業のもと、理論教育・実践指導・研究活動に取り組んでいます。また、公開講座の開催や関連団体のセンター活用など、施設開放も実施し、学外の海洋スポーツ関係者・団体との交流・研修も行っています。海洋スポーツ各事業・活動・研究成果などの情報を学内外に発信することによって、幅広く海洋スポーツの普及・振興に努めています。

